



## 特認校で飯牟礼小へ来ませんか

校長 友生 雅夫

2学期も残りわずかとなりました。子どもたちもまとめの時期となり、ひとがんばりしているところです。インフルエンザなどの感染症にかかることがなく、2学期を終えることができたと思っています。

さて、毎日校門に立っているのですが、保護者の方が送ってくる子どもたちがいます。本校は、平成14年から小規模特認校制度を実施しています。現在、11名の子どもたちがその制度を活用し、本校に通学しています。6年生の中には、6年間本校に通学している子どももいます。毎朝、送迎は大変だとは思いますが、連れてきてくださることがありがたいです。

特色ある教育活動には、お茶を使った活動があります。5月には、お茶摘みをし、窯炒り茶やウーロン茶を作ります。11月には、お茶をおいしく味わえるように、お茶の入れ方教室が、2月には、お茶の作法教室があります。地元のお茶農家の方々に協力をいただきながらできている活動で、子どもたちも楽しみにしています。また、校区内には、矢筈岳、諸正岳という2つの山があります。遠足の機会を活用し、交互に登っていきます。諸正岳からは、校区内や桜島が、矢筈岳からは、遠く薩摩川内の山まで見えるようです。自然の素晴らしさを感じることができます。

さらに、日置地区で本校だけが緑の少年団の活動が残っています。県の緑の感謝祭、夏の県の交流大会に参加したり、本校独自の活動（去年は、竹パン、竹ご飯づくり）などを行ったりしながら自然に親しむ活動をしています。2つの山へ交互に植樹も続けているところです。

地域に出向くと家が増えてきており、子どもたちも増えてきております。来年は90名を超え、活気が出てきています。1クラスは、15名前後で子どもたちが学習するには最適な環境であります。理科が好きな先生、図工が好きな先生、社会が好きな先生、体育が好きな先生など得意なことをもった先生方もいます。特認校制度を活用して、飯牟礼小学校で学んでみませんか。お待ちしております。

2学期は、11月に初めて運動会を実施しました。市の音楽発表会、先日は、持久走大会も実施できました。幸い、天候にも恵まれ、持久走大会では、新記録が出たり、ジャストペースで走れたりする子どももいました。もちろん、完走できた子どももいました。頑張って続けたことが結果に表れ、自信が深まった子どもも多かったように感じます。社会科の授業を進める中で、子どもたちにどのように教材を提示していけば分かりやすくなるのかをじっくり考えるときもありました。先生方と相談しながら、ICTも活用しながらいかにして45分で授業を完結させるか実践できたようにも感じます。これを3学期に生かしたいと思います。

保護者の皆様、地域方、2学期もお世話になりました。学校行事、地域の行事など支えていただき、本当にありがとうございました。3学期も本校を支えてください。よろしくお願いします。良いお年をお迎えください。